

令和4年度 第三商業高等学校 年間授業計画  
 教科：（ 家庭 ） 科目：（ 家庭総合 ） 対象：（ 3年 ）  
 教科担当者：（ 1、2、3組 小林瞳子 @ 4、5組 福嶋恵美子 @ ）

使用教科書：

使用教材：

	指導内容 【年間授業計画】	具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	配当 時数
4月	オリエンテーション 18歳成人	家庭総合を学習するにあたって、学習の意義や内容・方法・評価について理解する。18歳成人で変わること、変わらないことを理解する。		
	現代の家族・家庭 家族・家庭に関する法律	家族・家庭の機能や役割の変化、世帯規模の推移について理解する。家族に関する旧民法と現行民法の比較、民法改正への動き、検討課題について理解し考える。		
5月	衣服の機能	衣服の保健衛生的機能、社会的機能、自然環境とのかかわりを理解する。TPOに合わせた衣服の選択を考える。		
	衣服の素材	衣服の素材の種類と性能、性能改善のための加工、繊維の種類・特徴・用途、高機能性繊維、着心地と着装について理解し、素材の適切な選択ができるようにする。		
	衣服の管理	健康、快適で持続可能な衣生活の実践に向けて、衣服の選択・購入、着装、手入れ、廃棄について理解し考える。		
	中間考査			
	被服製作(1)	被服室の使い方やルールを確認する。手縫いの種類や方法を確認し、基本的な縫い方を練習する。		
6月	被服製作(2)	ティッシュケースカバーの製作を通して、手縫いの基礎縫いの技術を習得する。		
	被服製作(3)	ティッシュケースカバーの製作を通して、手縫いの基礎縫いの技術を習得する。		
	被服製作(4)	ティッシュケースカバーの製作を通して、手縫いの基礎縫いの技術を習得する。		
	被服製作(5)	ティッシュケースカバーの製作を通して、手縫いの基礎縫いの技術を習得する。		
	被服製作(6)	ティッシュケースカバーの製作を通して、手縫いの基礎縫いの技術を習得する。		
	被服製作(7)	ティッシュケースカバーの製作を通して、手縫いの基礎縫いの技術を習得する。		
7月				

9月	子どもの育つ力を知る 子どもの発達	保育を学ぶ意義について理解する。他の動物との比較を踏まえながら、人間の子どもの特徴、保育の必要性、子どもが生まれつき持っている能力、心身の発達の過程について学習する。		
	子どもの生活 子どもと遊び	子どもの衣生活、食生活、健康管理について理解する。子どもにとつての遊びの意義、遊びの発達、子ども文化の種類について学び、手遊びの実践や製作（折り紙）を行う。		
	家庭保育と集団保育	家庭保育と保育施設における集団保育の意義や特徴について理解する。主要な保育施設の制度的比較を通して、集団保育の機能に対する理解を深める。		
	子育て支援 子どもの権利と福祉	グローバルな視点に立ち、少子化をめぐる現状、子育て環境の変化、出産と子育てのための社会的支援、子育て支援・子どもの権利と福祉の現状や課題について理解し考える。		
10月	高齢者社会の状況 高齢者の心身の変化 高齢者の生活の課題	国際比較を通し、日本の人口の高齢化の特徴を理解する。老化、知的能力の変化、健康寿命、高齢者に対する家族の役割とその変化について理解する。		
	介護の社会化	家庭内介護の現状と課題、高齢社会を支える介護保険と介護サービスについて理解する。		
	中間考査			
	被服製作(1)	ミシンの基本的な使い方を確認し、実践する。		
11月	被服製作(2)	スウェーデン刺繍の基本練習を通して、刺し方に慣れる。		
	被服製作(3)	スウェーデン刺繍を用いたポーチの製作を通して、ミシンの基本的な使い方を学習し、手芸の基礎技能を習得する。		
	被服製作(4)	スウェーデン刺繍を用いたポーチの製作を通して、ミシンの基本的な使い方を学習し、手芸の基礎技能を習得する。		
	被服製作 (5)	スウェーデン刺繍を用いたポーチの製作を通して、ミシンの基本的な使い方を学習し、手芸の基礎技能を習得する。		
12月	被服製作 (6)	スウェーデン刺繍を用いたポーチの製作を通して、ミシンの基本的な使い方を学習し、手芸の基礎技能を習得する。		

1 月	生活設計(1)	2年間の家庭総合の学習を振り返り、生涯を見通した生活を設計する。生活設計を実現するために何かをすべきか考える。		
	生活設計(2)	2年間の家庭総合の学習を振り返り、生涯を見通した生活を設計する。生活設計を実現するために何かをすべきか考える。		
	生活設計(3)	2年間の家庭総合の学習を振り返り、生涯を見通した生活を設計する。生活設計を実現するために何かをすべきか考える。		
2 月				
3 月				